

2026年7月1日

[配信枚数 4 枚]

発信元 滋賀大学総務課企画・広報室

報道関係者 各位

## しがだい資料展示コーナー企画展 「AIのキモチ」開催のお知らせ

しがだい資料展示コーナーでは、企画展「AIのキモチ」を開催します。本展示では、本学データサイエンス学部の奥村太一准教授および南條浩輝教授の研究成果を紹介し、AIの思考や判断のしくみについて多様な角度から考察します。なお、本企画展は2期構成で実施します。

つきましては、下記の日程で報道関係者の皆様を対象とした説明会を開催します。

### 【報道関係者向け展示説明会】

日時：2026年7月13日（月） 10時～11時

会場：滋賀大学彦根キャンパス 総合研究棟〈土魂商才館〉1階 しがだい資料展示コーナー  
（彦根市馬場 1-1-1）

説明（本展示監修者）：奥村太一（オクムラ・タイチ）

データサイエンス学部准教授（専門分野：心理統計学・テスト理論）

### 【しがだい資料展示コーナー企画展「AIのキモチ」】

開催期間：2026年7月13日（月）～12月23日（水） 10時～16時（土日祝休み）

第1期：ふるまいを観察する（7月13日（月）～9月30日（水））

第2期：身体と内部をめぐって（10月5日（月）～12月23日（水））

※8月12日（水）～14日（金）は夏季休業のため休館します

## [概要]

AI（人工知能）とともに生きる社会は、もはやSFの世界ではありません。

私たちは日々AI と対話し、調べものをし、文章を書き、アイデアを得て、ときには悩みを打ち明けることもあります。

そのやりとりの中で、まるで相手に心があるかのように感じる瞬間はないでしょうか。

では、AI はどのように言葉を理解し、どのように世界を見ているのでしょうか。それは本当に「考えている」と言えるのでしょうか。

人間と似ているところ、そして決定的に違うところはどこにあるのでしょうか。

本展では、ブラックボックスになりがちなAI の思考や判断のしくみに、多様な角度から迫ってみようと思います。

第1期「ふるまいを観察する」では、AI を対話相手、エージェント、シリコンサンプルとして扱い、その応答を計量心理学的な手法で分析することで、「AI とはどんな存在なのか」に迫ります。

第2期「身体と内部をめぐって」では、AI の内部表現や意味空間を可視化しながら、symbol grounding 問題、そして「身体を持たない知性とはなにか」という問いに迫ります。

AI の内側をのぞくことは、同時に「心とは何か」「人間とは何か」という問いに向き合うことでもあります。

AI をめぐる問いは、遠い未来の話ではありません。

いまを生きる私たちの問題として、いっしょに考えてみませんか。

(ギャラリートーク)

第1期：2026年8月4日（火）12時10分～12時30分

第2期：2026年10月7日（水）12時10分～12時30分

※事前申込不要

●本件に関するお問い合わせ先

滋賀大学経済経営研究所

TEL：0749-27-1047 E-mail：ebr@biwako.shiga-u.ac.jp

# AIの オモて



2026年

第1期 ふるまいを観察する  
7.13 [Mon.] … 9.30 [Wed.]

第2期 身体と内部をめぐって  
10.5 [Mon.] … 12.23 [Wed.]

会場：しがだい資料展示コーナー  
(彦根キャンパス総合研究棟〈土魂商才館〉1階)

開館時間：10時～16時 観覧料無料

休館日：土・日・祝日

(臨時休館になる場合があります)

問合せ：滋賀大学経済経営研究所  
〒522-8522 彦根市馬場1-1-1  
TEL：0749-27-1047  
ebr@biwako.shiga-u.ac.jp  
<https://www.econ.shiga-u.ac.jp/ebrisk/>

交通案内：  
JR彦根駅より滋賀大直行バスで約10分  
またはタクシーで約5分  
または徒歩で約25分  
JR米原駅よりタクシーで約15分

「What kind of guy is AI?」

# AI の キモチ

AI（人工知能）とともに生きる社会は、もはや SF の世界ではありません。

私たちは日々 AI と対話し、調べものをし、文章を書き、アイデアを得て、ときには悩みを打ち明けることもあります。そのやりとりの中で、まるで相手に心があるかのように感じる瞬間はないでしょうか。

では、AI はどのように言葉を理解し、どのように世界を見ているのでしょうか。

それは本当に「考えている」と言えるのでしょうか。

人間と似ているところ、そして決定的に違うところはどこにあるのでしょうか。

本展では、ブラックボックスになりがちな AI の思考や判断のしくみに、多様な角度から迫ってみようと思います。AI の内側をのぞくことは、同時に「心とは何か」「人間とは何か」という問いに向き合うことでもあります。

AI をめぐる問いは、遠い未来の話ではありません。

いまを生きる私たちの問題として、いっしょに考えてみませんか。

2026 年 7 月

監修：奥村 太一（オクムラ タイチ）滋賀大学データサイエンス学部准教授 / 心理統計学、テスト理論  
南條 浩輝（ナンジウ ヒロアキ）滋賀大学データサイエンス学部教授 / 情報学、知能情報学

開催期間▶2026 年 7 月 13 日（月）～ 12 月 23 日（水）

月～金 10：00～16：00（土日祝は休み、そのほか臨時閉館する場合があります）

第 1 期：ふるまいを観察する

会期：2026 年 7 月 13 日（月）～ 9 月 30 日（水）

第 2 期：身体と内部をめぐって

会期：2026 年 10 月 5 日（月）～ 12 月 23 日（水）

会 場▶しがだい資料展示コーナー

（滋賀大学彦根キャンパス総合研究棟〈土魂商才館〉1 階） 入場無料

お問い合わせ

滋賀大学経済経営研究所

〒522-8522 彦根市馬場 1-1-1

Tel 0749-27-1047

E-mail ebr@biwako.shiga-u.ac.jp

URL <https://www.econ.shiga-u.ac.jp/ebrisk/>



企画展情報はこちら

## ギャラリートークのお知らせ

本企画展監修の奥村 太一 准教授によるギャラリートークを開催します。

第 1 期：8 月 4 日（火） 12：10～12：30

第 2 期：10 月 7 日（水） 12：10～12：30

※事前申込み不要。開始時刻に合わせて、直接会場までお越し下さい。